

越谷市立富士中学校

こしがやSDGsパートナーへの取材

**越谷の未来のために
こしがやSDGsパートナー**

取材先 有限会社トールプランニングについて
トールプランニングは、環境・社会・経済の持続可能な発展を推進する企業として、SDGsの達成に向けた取り組みを行っています。特に、SDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」や目標13「気候変動に具体的な対策を」の実現に貢献しています。

②SDGsのパートナーに加入した理由
参加するきっかけとなったのは、外資系企業としてSDGsに取り組んでいる点です。SDGsを知らない方への説明が大変だったり、お金がかかる場所はかかっていたりと、お話を聞かないと分からなかったようなことが聞いて、良い経験になった。

④新聞紙回収
SDGsの目標12「つるみくみ再利用すること」を実現するために、新聞紙の回収活動を行っています。回収した新聞紙は、再生紙として再利用され、環境に優しい製品の製造に貢献しています。

取材を終えて
SDGsの取り組みを通じて、自分たちの生活している地域社会が取り組んでいることを実際に知ることができ、SDGsの課題や取組は身近なことであると実感させることができた。その結果、「太陽光パネルは設置できないけど、節電を心がける」「浄化槽の掃除はできないけど、ごみの分別をすることで回収する人の手間を減らすことはできる」など、自分たちは何をすべきか、何ができるのかを今まで以上に真剣に考えさせることができた。

発行者
富士中学校
2年1組2班



第2学年

特色

- SDGs への理解を深め、地域社会とともに SDGs の実現に向けて行動する精神を高めるために、こしがや SDGs パートナーとなっている企業・団体に取り組む内容についての取材をするという活動である。身近な課題と自身の生活や仕事との関係性や結びつきを理解するとともに、それを発信しようとする態度を育成すること、また自分達は何をすべきか、何ができるかを考えさせることをねらいとしている。

生徒の感想

- 「今回の取材で、今の自分達にできることやSDGsへの取り組みについて知ることができて良い勉強になった。」
「SDGsを知らない方への説明が大変だったり、お金がかかる場所はかかっていたりと、お話を聞かないと分からなかったようなことが聞いて、良い経験になった。」

成果

- 自分たちの生活している地域社会が取り組んでいることを実際に知ることができ、SDGsの課題や取組は身近なことであると実感させることができた。その結果、「太陽光パネルは設置できないけど、節電を心がける」「浄化槽の掃除はできないけど、ごみの分別をすることで回収する人の手間を減らすことはできる」など、自分たちは何をすべきか、何ができるのかを今まで以上に真剣に考えさせることができた。